

【競技種目説明】

第Ⅰ～Ⅲ競技

フレンドシップ

人馬の馴致を目的として順位はつけない。

本馬場に設置された障害を60秒間自由に飛越できます。

本馬場内にはクロスバー、60cmクラス、80cmクラスの障害が各3障害と90cm、100cm、110cm各1障害設置してあります。時間内に自由に走行・飛越できます。

馬の虐待にならない範囲での補助手綱等の調教道具の使用可。ホースマンとして見苦しくない服装で出場して下さい。

3点式ヘッドギアのヘルメットの着用願います。

第6・12競技

地上横木旗門通過競技・グランド地上横木旗門通過競技

障害コース走行の基本となる競技です。見苦しくない乗馬に適した服装で出場して下さい。

設定されたコース上に地上横木と旗門があります。指定された速度(分/300m)の規定時間5秒前を目標タイムとして競います。

第1競技と第2競技、第8競技と第9競技は同じコースとします。騎乗者の技術向上にセットでのご参加をお勧め致します。

第7・13競技

クロスバー障害飛越競技・グランドクロスバー障害飛越競技

基本的にFEI基準表Aに準じる。但し、3反抗失権とする。

障害減点と同点の場合は目標タイムにもっとも近い人馬を優位とする。

選手は見苦しくない乗馬に適した服装で出場して下さい。

第4・11競技

垂直障害飛越競技60・グランド垂直障害飛越競技70

基本的にFEI基準表A238-2-1に準じる。但し、3反抗失権とする。

障害物はすべて垂直・単一のみとして、オクサー・幅障害は設置されない。

第3競技は障害減点と同点の場合は目標タイムにもっとも近い人馬を優位とする。

第5競技

チーム対抗 ジムカーナ

1チーム1頭3名の競技です。見苦しくない乗馬に適した服装で出場して下さい。

定められたコース1周を3名で走行します。コース上のどこかで乗り代わりをして3名全員が騎乗走行をすること。

初めの走行選手のスタートから乗り代わり時間を含めて最終選手のゴールまでをタイム測定する。

走行タイムのもっとも早いチームを優位とする。落馬は失権になりませんが、人馬転倒は失権とする。

第3競技

トップスコア

基本的にFEI第270条

馬場内に設置された障害にポイント表示されております。出場人馬は好きな障害を自由に50秒間飛越できます。

走行中に落下してしまった障害は飛越することは出来ません。何回反抗されても50秒間内であれば減点されません。

50秒間に完飛した障害のポイント数の合計得点のもっとも多い人馬を上位とします。

第2競技

障害飛越競技80

基本的にFEI基準表A238-2-1に準じる。但し、3反抗失権とする。

障害減点と同点の場合は目標タイムにもっとも近い人馬を優位とする。

第1・9・10・13競技

障害飛越競技100、グランド障害飛越90・70、グランドクロスバー

FEI基準表A238-2-1。3反抗失権。

タイムレースとし、障害減点をもっとも少なく、障害減点と同点の場合は走行タイムが速い人馬を優位とする。

第11競技

グランド極幅障害飛越競技

H60 X W38 X L22cmのブロックを縦に立てて9ヶ並べます。1回目の障害幅は約3m45cmです。

競技者は1頭ずつ1回飛越します。完飛できなかった馬は敗退です。

完飛した馬はブロックを減らして障害幅を狭くして再度挑戦します。

回毎に障害幅を狭くしてゆき、最後まで完飛する人馬を競います。

第8競技

グランド障害飛越競技110

FEI基準表A238-2-2。2反抗失権。障害減点と同点の場合1回のジャンプオフを行う。

アマ、プロとも同じコースですが、アマチュア選手は分速/325mプロ選手は分速/375mのハンデがある。

プロ選手の出場はアマチュア選手の先に走行するように順番定める。

エントリー費はアマ、プロとも同額の¥10,000-とし、どちらも表彰対象である。